

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、自ら学ぶ、たくましい久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校 学校だより

R 8 年 7 月 9 日 号

文責： 渡辺 謙 学校HP →



平和集会 ～みんなが楽しく安心して暮らせる世界へ～



7月2日に、久里小学校では平和集会を行いました。6年生が、長崎への修学旅行で学んできたことを中心に発表しました。力強く、メッセージを伝えようとする姿に最上級生の意気込みを感じました。

各クラスからの「平和の誓い」の発表では「認め合う」「助け合い」「仲良く」など、自分たちの身近にある言葉をつかって、それぞれのクラスで、学年で目指していくべき誓いが掲げられました。みんなが安心して暮らせる世界を作るために、まずは身の回りの安心安全を守る学校にしていきたいです。

おいしく給食をいただいています 残菜が減るといいな

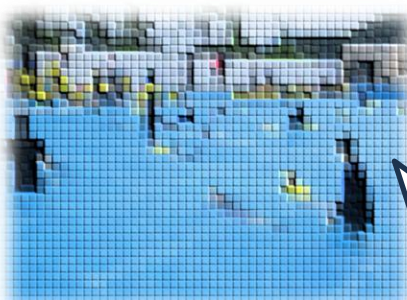


6月の全校朝会で、給食委員会が「給食の残菜が多いことを課題ととらえ、「残菜を減らそう」と呼び掛けてくれました。ある日、2クラスの食缶が空になっていました。食べられる量の個人差、学年差はありますが、できるだけ何でも食べて、作ってくださる方への感謝の気持ちのこもった空の食缶を戻せるとよいと思います。

着衣泳 水の事故から自分を守るために



今週より気温が上がり、水辺での遊びが楽しくなる季節となりました。しかし、繰り返しお伝えしているように、唐津市内で悲しい事故があり、これ以上の水難事故を起こさないためにも、学校では、子供たちに川やため池で遊ばないこと、遊泳は大人といっしょにといったことを指導しています（併せて、用水路での遊びやいたずらも注意喚起しています）。そのような中、水難訓練のプロの皆さんに来ていただき、着衣泳の実習を1・3・5年生で行いました。保護者の皆さんにも参観いただき、水場における命を守る行動について意識を高めるよい機会となりました。ご指導いただいたボランティアの皆様、お忙しい中にありがとうございました。



体の力を抜いて浮きながら呼吸を確保する練習をしました。ペットボトルにも浮力があるのでそれにつかまるだけでも「浮いて待つ」ことができます。そういったことを体験を通して学ぶよい機会でした。